

8がっひかりごう

令和7年8月1日 輝保育園

セミの鳴き声と、プールや水遊びをしている子ども達の声が真夏を感じさせます。「今日は水遊びする?」「プールしたい!」と、とても楽しみにしている子どもたちです。暑さや、水遊びの疲れが出てくる時期、体調管理が大切です。しっかり食べて、きちんと休息をとりましょう。ご家庭でも、冷たい物の、飲みすぎ、食べすぎに気をつけてください。一緒に暑い夏を乗り切りましょう。

(((箸の日)))

正しい橋の持ち方から食文化の見直しまで含め、箸を考えようという提唱により、わりばし組合が1975年に制定しました。8月4日、「8」は「は」、「4」は「し」と箸を語呂合わせしたものです。お箸の持ち方、食事のマナーについて、この機会に振り返ってみましょう。



★ お盆 ★

8月13日～15日はお盆です。お盆は1年に1度祖先の霊を迎えて供養する期間で「盆踊り」は霊があつた世に帰る日に盛大に送り出すための風習と言われています。ご先祖様を敬う気持ちでお盆を迎えられるように子ども達に話をするのも良いと思います。



= 8月の行事予定 =

- 04日(月) 異年齢交流
- 05日(火) 避難訓練
- 13日(水)
- 14日(木)
- 15日(金)
- 22日(金) 身体測定・誕生会

=== ナースレポート === 【夏を元気に乗り切るために】

厳しい暑さが続く中、いよいよ夏も本番を迎えました。園では熱中症のリスクを避けるため、WBGT値(暑さ指数)を確認しながら、安全に戸外での活動ができる日は、できるだけ外遊びも取り入れています。子どもたちは、屋内外問わず元気いっぱい過ごしており、活動の合間には水分補給や休息の時間をこまめに取り入れ、体調に配慮しながら毎日を過ごしています。この時期は、手足口病やヘルパンギーナなどの夏かせが流行する傾向にあります。また、今年全国的に百日咳が増加しており、長引く咳や発熱が続く症状には注意が必要です。ご家庭でも、お子さんの様子に変化があれば、早めに受診いただけますと安心です。園では引き続き、毎日の健康観察を徹底し、感染症の予防に努めてまいります。また、室内でもしっかり汗をかくことがあります。着替えやタオルの補充など、引き続きのご協力をお願いいたします。体調が崩れやすいこの季節、十分な睡眠とバランスの良い食事も大切です。特に夜間は、エアコンを上手に活用しつつ、冷えすぎないように工夫することも大切です。例えば、寝室の室温は26～28℃を目安に設定したり、冷風が直接体に当たらないよう風向きを調整したりすると安心です。また、薄手のパジャマや汗を吸いやすい素材の寝具を使うことで、快適な睡眠環境を整えることができます。子どもたちが健やかに夏を過ごせるよう、工夫しながら元気に乗り切りましょう!

《《《 お願い 》》》

1. クリアケースの中と、お便り帳を毎日確認してください。
2. お金などの貴重品は、必ず職員に手渡しをお願いします。
3. 持ち物や衣類には名前の記入をお願いします。名前が薄くなっていないか、もう一度確認して下さい。
4. 夜更かしをさせず、早寝・早起きをし、しっかり朝食を摂りましょう。
5. 毎日入浴させ、清潔にしましょう。

☆☆ 親離れ・子離れ ☆☆ (依存と自立)

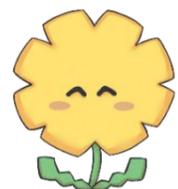
ちょっと前まで、親が手を貸さないと何もできない、幼い子どもだったはずなのに、いつの間にか、「こんなこともできるようになったんだ」、「こんなことを考えるようになったんだ」と驚かされたことはありませんか。子どもの健やかな成長、自立を願わない親はいないはず。今回は、「子どもの親離れ」、「親の子離れ」をテーマに、一緒に考えていきましょう。

◆ 依存から自立へ
「自立」とは、他の助けや支配なしに自分一人の力だけで物事を行うこと、「依存」とは、他に頼って存在、生活することといわれます。一見反対語のように捉えられますが、対立するものではなく、お互いが密接に関係しているものです。心理的に自立している子どもは、親から厳しく育てられて自立したわけではなく、放任によって育てられたから自立したのでもありません。成長する過程において、親への依存を体験し、親からの愛情をしっかりと確信できるからこそ、自立へのステップを歩むことができるといわれています。子どもを自立した大人に育てていくために、依存することを十分、体験させ、親子の信頼関係を築くことが、とても大切です。



「教育力向上福岡県民運動ホームページ」より抜粋

こどもよのうす

たんぽぽぐみ 0才児 	朝のおやつ前にお集まりを始めました。手を洗って食卓台に座りランチルームに集合です。「むすんでひらいて」や「きらきら星」などピアノの音が聞こえてくると目の前の保育士の真似をして、手を叩いたりキラキラさせたり、体を揺らしてリズムにノッています。お名前呼びではそれぞれ名前を呼ばれると手を上げますが、みんなが集まっている場ではなかなかしてくれません。しかし、お友だちの名前が呼ばれるとお友だちが2、3人手を上げたり、手を上げる前に拍手したりと面白おかしい姿も見られます! 自分の名前の認識は明確にあるようで呼ばれると顔を向けたり表情がパツと明るくなったり全員で参加できとても楽しい時間になっています。
たんぽぽぐみ 1才児 	水遊びが始まりました。たんぽぽ園庭にタライが並んでいるのを見ると、大窓から指差したり、「じゃぶじゃぶ?」と聞いたり笑顔いっぱい嬉しそうなお子たちです。水の近くに遊びに行くと、ゾウのじょうろを水の中に入れて、水を流したり、自分の体に水をかけてみたり、水面を叩き感触や水しぶきを感じたり、ダイナミックに水をかぶったりと、とても楽しんでます。「そろそろ、お部屋に帰ろうか?」、「お片付けしよう」の声かけに「いや～」と言ったり、首を横に振ったり、タライの方を指差しながら、まだ遊びたいことを訴えたりと、水遊びが大好きで楽しんでいる様子が伝わります。8月も天気良く、水遊びが出来る日は、子どもたちと一緒に夏ならではの水遊びを楽しんでいます。
すみれぐみ 2才児 	目を輝かせながら水遊びを楽しんでいます。友だち同士で水をかけ合ったり、ジュース屋さんを楽しむなど、水の心地良さを感じているようです。また、水遊びの準備を通し着脱も頑張っています。「出来ない」が「先生、こう?」という言葉に変わり、水遊びができる楽しみが、「自分でやってみよう」「頑張ってみよう」という気持ちを育てています。2歳児で、年間を通し取り組んでいる課題の一つが、着脱の確立です。水遊びの準備を通し、成功体験を積み重ね、自信と意欲につながっていきます。ご家庭でも、子ども達が自分で頑張っている姿を見守り、必要に応じて援助をお願いします。そして、出来たときはたくさん褒めてあげてください。大好きなお父さん、お母さんたちの応援が、一番の力になります。ご協力よろしくお願いします。
ちゅうりつぐみ 3才児 	プール活動が始まりました。「今日プールする?」と朝から楽しみなようです。しかし、楽しみ過ぎて興奮し話が聞けない姿もあり、安全のためプール前にしっかり約束してから入るようにしています。水がかかるのは苦手な子もいますが、横歩きをしたり、足を伸ばし両手だけで進んだり水の心地よさを感じながら楽しむ子ども達。着脱では「できない」ということ少し減り自分で頑張っています。時々、服の前後が違うこともあるので、前後の見分け方やどのように着るとよいかを伝えていきます。8月もまだまだ暑い日は続きます。適度に戸外で遊んだり、夏ならではの遊びを取り入れたりしながら健康に気をつけ快適に過ごしていきます。
ばらぐみ 4才児 	プール活動が始まりいつも以上にお着替えを早く済ませる姿が増えました。それほど楽しみな様子です。「冷たいね」「気持ちがいいね」など水の心地よさを感じています。給食後には折り紙活動を取り入れています。聞きとる力を伸ばすのにぴったりな活動です。「目で見て耳で聞く」に加えて「頭の引き出しに入れてね(記憶する)」と追加しています。「説明を聞く時間」と「実際に折る時間」を分けて進めることで、一人ひとりの聞きとる力がはっきりと見て取れます。聞いていなければもちろん折り進めることはできません。しかし「できない...」「困った」という感情を抱く経験も目的の一つです。最近では「見て聞いたら分かった!」と気づき「できた!」と目を輝かせ自分の力に手ごたえを感じる子が増えてきました。嬉しい変化です。
ひまわりぐみ 5才児 	7月からプール活動が始まりました。水にはあまり抵抗がないようで、喜んでプールに入っていますが、顔を水につけたり水に体を浮かせたりすることは少し緊張する子がいます。しかし、自分なりにやってみようという気持ちがあり、チャレンジしてみようとする姿が見られます。8月からは本格的に運動会の練習が始まります。鼓隊、器械運動、組体操、遊戯など、難しいことや苦手なことにチャレンジしていくが増えます。もしかしたら、難しく泣いてしまったり辞めたくなったりするかもしれませんが、そんな時は話を聞き、寄り添って、保護者の方が一番の味方となって応援していただけたら幸いです。出来る出来ないではなく、諦めないで頑張る姿を応援したり認めたりしながら、自信や心の成長につなげていきたいと考えています。